

平成29年度 八代高等学校シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年	3	類型	理系
単位数	2	教科書	現代文B（第一学習社）				
副教材	新国語便覧（第一学習社）新現代文単語（いいずな書店）						

学習目標	<p>1. 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。</p> <p>2. 近代以降の様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を深める。</p> <p>3. 進んで表現し読書することによって国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。</p>
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	<input type="checkbox"/> 評論 1 『写真の持つ力』（長倉洋海） <input type="checkbox"/> 小説 1 『タオル』（重松清） <input type="checkbox"/> 評論 2 『言語が見せる世界』（野矢茂樹）	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の読み方に習熟する。 ・「ジャーナリズムに何ができるのか？」という問いに対する筆者の考えを理解する。 ・写真というメディアの持つ特徴について調べ、まとめる。 ・小説の基本的な読み方を習得する。 ・場面の展開と、登場人物の心情について、正しく読み取る ・「プロトタイプ」という概念とその形成について理解している。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 学 期	<input type="checkbox"/> 評論 3 『目に見える制度と 見えない制度』（鈴木孝雄） <input type="checkbox"/> 言語活動 「要約のしかた」 <input type="checkbox"/> 総合問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の読み方にさらに習熟する。 ・人間をとりまく制度に対する関心と問題意識を深める。 ・要約のしかたを習得する。 ・筆者の主張を的確に理解する読解力とともに、それを簡潔にまとめる表現力を養う。 ・要約の手順に従って、要約する。 ・指定された字数に合わせて、適切に推敲を行う。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期	<input type="checkbox"/> 総合問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまった分量のある評論を読解する。 ・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

学習方法	<p>評論文においては、予習の段階で繰り返し読み、重要な箇所等には線を引いておく。筆者の意見とその根拠になる部分を探すために、話し合いを含めた言語活動を行う。小説では心情の読み取りに必要な要素を見つけ出す練習を反復させる。</p>
------	---

評価方法	<p>提出物や小テストによる評価2割、考査による評価8割で総合的に評価し、最終的に100点法の評点とともに5段階で評価を行う。</p>
------	---